

東京都健康安全研究センターにおけるPCR検査※実施状況

(2015年1週から53週)

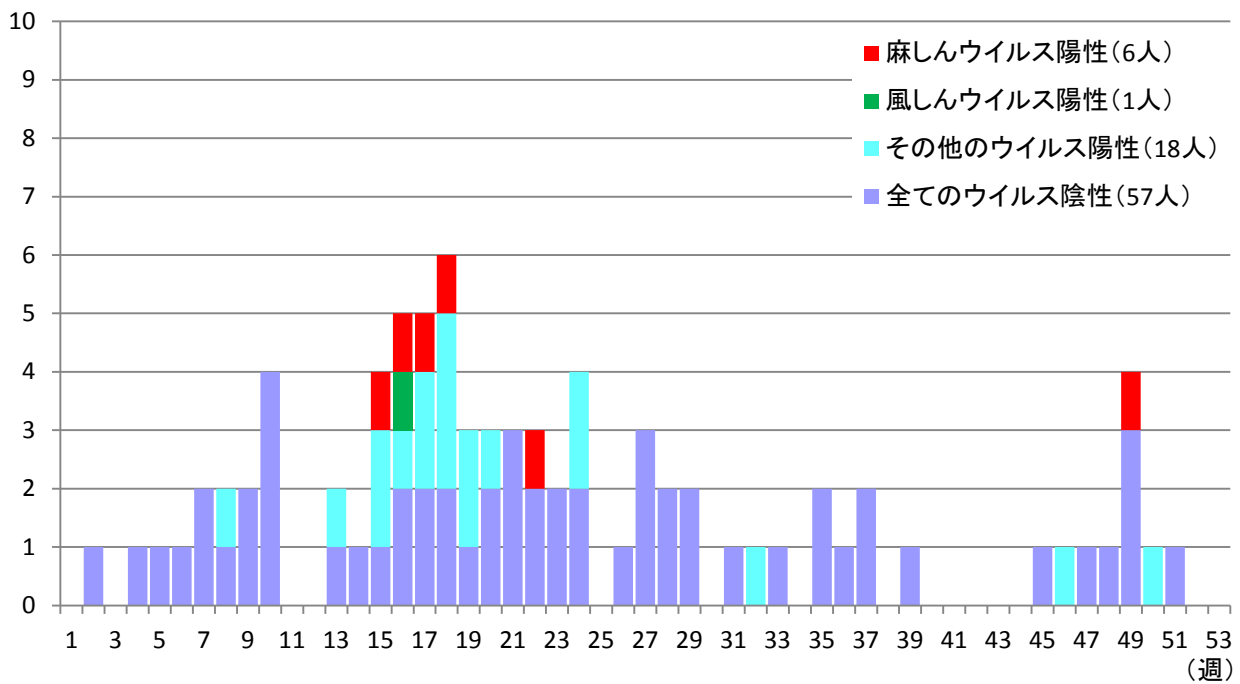
東京都健康安全研究センター

東京都では麻しんと診断された患者で協力が得られた場合、当センターに検体を搬入し、麻しんウイルス PCR 検査を実施している。陰性だった場合は、風しん PCR 検査を実施し、2歳以下ではヒトヘルペスウイルス PCR 検査も実施することとしている。

2015年1週から53週までで、計82人分の麻しんと診断された患者の検体が当センターに搬入され、PCR検査が実施された。結果は、麻しんウイルス陽性が6人、風しんウイルス陽性が1人、その他のウイルス陽性が18人、陰性が57人だった。

※PCR検査とは、疑っている病気（ウイルス）の遺伝子を特別な装置を使って目で確認できるように増やし確認する検査方法。増えていれば「陽性」と判断される。

PCR検査実施状況 (東京都 2015年1週から53週) 計82人



<遺伝子型>	
麻しんウイルス (6人)	
D9型 : 3人	D8型 : 2人 H1型 : 1人
その他のウイルス (18人)	
ヒトヘルペス6型 : 15人 ヒトヘルペス7型 : 2人	
ヒトヘルペス6型及び7型 1人	
※風しんは未実施	